

[PRESS RELEASE]

2009年8月26日  
東京大学医学部附属病院  
株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ

## 東大病院とNTTドコモとの社会連携講座開設について

### — モバイル情報機器を活用した医療情報環境の構築に関する共同研究 —

東京大学医学部附属病院(以下、東大病院)と株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ(以下、ドコモ)は、携帯電話等のモバイル情報機器を活用した医療情報環境の構築に関する共同研究を行う社会連携講座「健康空間情報学」を、2009年9月1日から4年間にわたり東大病院22世紀医療センター内に開設します。

本社会連携講座における共同研究は、モバイル情報機器の活用により、個々人が自らの健康を管理し、より自分にあった医療を受けられる環境を整備することを目的とします。現状、受診した医療機関ごとに分散して保管されている個々人の各種医療情報の統合化した利用や、医療機関におけるより一層の医療情報活用など医療情報環境に関する課題の解決に取り組みます。

東大病院は、保有する医療技術、情報システム技術、および医療現場の知見を活用し、より高品質な医療の提供を実現するための医療情報環境の実証研究を行います。

ドコモは、移動通信事業で培ったノウハウ、技術を活用し、分散して保管されている個々人の診療データや自身で測定するバイタルデータ等の医療情報をモバイル情報機器で仮想的に統合するための技術を研究開発します。

東大病院とドコモは共同研究を通じて、医療情報システムの技術革新と普及に努めるとともに、当分野における人材を育成し、個々人の健康増進と社会の発展に貢献します。

#### 【社会連携講座の概要】

講座名称: 健康空間情報学講座

(英語名称: Department of Ubiquitous Health Informatics)

担当教員: 藤田 英雄 特任准教授、内村 祐之 特任助教

設置場所: 東大病院22世紀医療センター(東京都文京区本郷)

設置期間: 2009年9月1日から2013年8月31日までの4年間

協力講座: 医療情報経済学(大江 和彦 教授)

循環器内科学(永井 良三 教授)

糖尿病・代謝内科(門脇 孝 教授)

共同研究先: NTTドコモ フロンティアサービス部

**【組織概要】**

東京大学医学部附属病院

代表者： 病院長 武谷雄二

住所： 〒113-8655 東京都文京区本郷7丁目3番1号

URL: <http://www.h.u-tokyo.ac.jp/>

株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ

代表者： 代表取締役社長 山田隆持

住所： 〒100-6150 東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー

URL: <http://www.nttdocomo.co.jp/>

※社会連携講座は、東京大学が学術と社会の発展の推進及び同大学における教育研究の進展・充実を図ることを目的とし、企業との契約に基づいた共同研究経費によって運営され、従来からある寄付講座とは異なる形態の講座です。東京大学では2008年10月から運用が開始され、健康空間情報学講座は東京大学大学院医学系研究科・医学部における初めての社会連携講座となります(東京大学全体では5番目)。

本件に関する報道機関からの問い合わせ先	
東京大学医学部附属病院 パブリック・リレーションセンター TEL:03-5800-9188	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ 広報部